

■公開シンポジウム「“水辺のすこやかさ指標”のグローバルな展開を目指して」に参加しました！

【概要】

令和7年 11 月 29 日(土)に日本水環境学会東北支部水辺のすこやかさ指標研究会、同学会関東支部の主催(共催:公益財団法人 水・地域イノベーション財団)で、公開シンポジウム(「水辺のすこやかさ指標」のグローバルな展開を目指して)が開催されました。

本シンポジウムでは、まず日本水環境学会東北支部水辺のすこやかさ指標研究会代表の東北工業大学の矢野篤男先生より開催の挨拶をいただき、続いて「水辺のすこやかさ指標」の海外と日本における活用事例等についての報告が行われ、最後に今後の水辺のすこやかさ指標の展開等について総合討論が行われました。

《基調講演》

中央大学の古米弘明先生より、環境基本計画の変遷にはじまり、水環境の構成要素やその評価方法についてご説明され、水辺のすこやかさ指標の開発経緯やその特徴についても紹介されました。環境省からも、水辺のすこやかさ指標を用いた調査等、直近の取組を紹介させていただきました。



基調講演(古米先生)

《話題提供》

テーマにあるとおり、グローバルな活用事例として、ポリビア・インド・ベトナムでの活用事例や活用を通じた適用の可能性について、ご紹介いただきました。国内での取組として、横浜市より「よこはま水辺レポート」がご紹介されました。話題提供の最後に、これまでの水辺のすこやかさ指標の活用事例等を踏まえ、山梨県立大学の風間ふたば先生より、水辺のすこやかさ指標の課題や今後の展望について、ご説明いただきました。

《総合討論》

シンポジウムでの発表内容を踏まえ、古米先生を中心に、事例紹介の重要性やみずしるべの使い方の多様化等について、様々な意見が交わされました。



西川先生、横浜市・田中氏、古米先生

本シンポジウムの開催報告が、共催した公益財団法人 水・地域イノベーション財団と神奈川県横浜市の各HPでも掲載されておりますので、是非ご覧ください！

・公益財団法人 水・地域イノベーション財団:https://mizuinfra.or.jp/news/20251210_02.html

・神奈川県横浜市(よこはま水辺推し活キャラクター「どんぶらこ」の旅の記録・おわんびよりにて掲載):

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/hozentorikumi/mizukankyo/owanbiyori.html>



シンポジウム会場(矢野代表の挨拶)



会場参加者の集合写真